月　案　　令和３年度　　７月　　４歳児

幼児の姿	○お店屋さんごっこを楽しみ、友達と言葉のやり取りの楽しさを味わっている。 ○いろいろな水遊びを楽しみ、水や泡、砂の感触を楽しんでいる。	育てたいもの（３つのめばえ）	○　（生活）遊びに必要なものを大切にし、片付けを進んで行う。 ○　（他者との関係）自分の思いを教師や友達に言葉で伝えることを楽しむ。 ○　（興味・関心）好きな遊びを見つけ、試したり工夫したりして遊ぶ。
ねらい	○夏ならではの遊びを、自分なりに興味をもって楽しむ。 ○友達と同じ場で関わって、一緒に遊びを楽しむ。 ○夏の自然事象や、身近な植物の成長などに興味や関心をもつ。	内容	○水、砂、土、泥などの感触に親しみ、存分に遊ぶ。 ○友達や教師と一緒に試したり工夫したりして楽しむ。 ○入道雲など夏の自然事象に興味をもったり、夏野菜の成長を楽しみにしたりする。

予想される活動	１週	２週	３週	４週	５週	主体的に遊びや生活を進める幼児の育成に向けて
○　友達と関わって遊ぶ。→（　キャンプごっこ、お店屋さんごっこ、ダンス、爆弾ゲーム　等）						・　ごっこ遊びでは、幼児一人一人の「こうしたい」というアイデアを受け止め、思いが実現できるように必要な素材や用具を用意しておく。 ・　友達と関わって遊ぶ場面では、思いを伝えたい気持ちに共感したり、時には代弁したりして、安心して相手に言葉で思いを伝えられるようにしていく。
○　いろいろな水を使った遊びをする。→（　氷遊び、色水、スライム、泡遊び、砂場での水遊び　等）						
○　七夕の行事に親しむ。						
○　夏の自然事象や、身近な植物の成長などに興味や関心をもつ。→（　夏の空を見て図鑑で調べる、夏野菜の水やり　等）						
○　夏休みを迎える準備をする。→（　作品の整理、ロッカーの整理　等）						
○　新型コロナウイルス感染症対策として →（　消毒をする、手洗いうがいをする、マスクを着用する、トイレに並ぶ際に間隔を開ける　等）						

環境構成	教師の援助	行事
・　ごっこ遊びでは、幼児のアイデアが実現できるような素材や用具を扱いやすいように分類して用意しておく。 ・　簡単なルールのある遊びができるように、園庭に白線で円や線を書いておいたり、室内でクイズ等のゲームをする機会をつくったりする。 ・　水を使い試して繰り返し楽しめるように、ペットボトルやカップ等の材料を十分に用意しておく。 ・　いろいろな七夕飾りを自分で作れるように、画用紙や折り紙などは扱いやすい大きさのものを用意しておく。 ・　自分のロッカーや作品等の整理をする機会をもうけ、夏休みがくることを知らせていく。 ・　新型コロナウイルス感染症対策のため、列に並ぶ際に友達と間隔を開けるよう、待つ場所をイラストで示しておく。	・　教師がごっこ遊びの中で必要な言葉を積極的に使うことで周りの幼児にも知らせ、友達とのやりとりを楽しめるようにする。 ・　一人一人の発想や見立てを十分に楽しめるように認める。 ・　幼児同士のやりとりを見守りながら、共感したり言葉を添えたりして互いの伝えたい気持ちを受け止め、それぞれが安心して自分の思いを出せるように配慮する。時には、相手の気持ちに気付けるような言葉を掛ける。 ・　汗をかいた後や水を使った遊びの後の着替えの仕方を伝え、幼児が自分から進んで行えるようにする。 ・　栽培物や飼育物の世話をしながら、成長や変化を一緒に楽しみ、色や形などへの気付きに共感する。 ・　新型コロナウイルス感染防止のため、手洗いうがい、消毒の徹底をし、手洗いの仕方を教師が示したりきちんと行う姿を認めたりする。	１日　安全点検 ８日　公開保育 １２日　加須市教育委員会・東部教育事務所教育支援担当・学力向上推進担当幼稚園訪問 １５日　給食費等集金日 １６日　夏祭り 未就園児集会「ひよこクラブ」 評議委員会 １９日　給食終了 ２０日　おわりの式 ２１日　夏季休業日